

「地域の人から学ぼう」 恵木舞工房の恵木勇也先生にご講演をしていただきました

11月16日(木)に「地域の人から学ぼう」を開催し、恵木勇也先生(恵木舞工房神楽面師)、女優の長谷川亜弓先生(うずめ劇場劇団員)、大場宙先生(嘉戸神楽社中)にご講演をしていただき、3年生と1年生が学びました。

恵木先生から「石見神楽面の特徴である石州和紙による面づくり」、「蛇胴や衣装」、「石見神楽300年の歴史」、「世界や県外における石見神楽の評価」等についてお話をいただいた後、大場先生と一緒に大蛇の実演や生徒の体験指導をしていただきました。また、恵木舞工房に東京から勉強に来られていた長谷川先生からは「神社での神楽奉納は東京の舞台にはない雰囲気があり、そこがとても魅力である」等のお話をいただき、県外の方が見られた石見神楽の魅力を教えていただきました。

楽しいあっという間の時間でした。「石見神楽面は良質な粘土・石州和紙・石見神楽があることで誕生した奇跡的な工芸品である。この地に生まれた誇りをもって、好きなことを続けて自分の武器を見つけ、そのことで、人に喜んでいただける仕事ができ、生活ができ、さらに発展があることも幸せである。皆さんも、自分の武器をみつけて頑張ってください。」という恵木先生のお話がとても心に残りました。

来年の2月に恵木先生は東京で個展、長谷川先生は東京芸術劇場で関係した舞台のご出演が予定されているとのことです。ぜひ、ホームページ等でご確認ください。

3名の先生、ありがとうございました。



Instagram に写真を掲載
します



@GOTSU_TECHNICAL